

文化を創る、フラッグシップ。

2024 夏

GRANSHIP

グランシップマガジン vol.38



特集

グランシップ
世界のこども音楽劇場2024へ行こう。

GRANSHIP グランシップマガジン vol.38 2024年6月15日発行

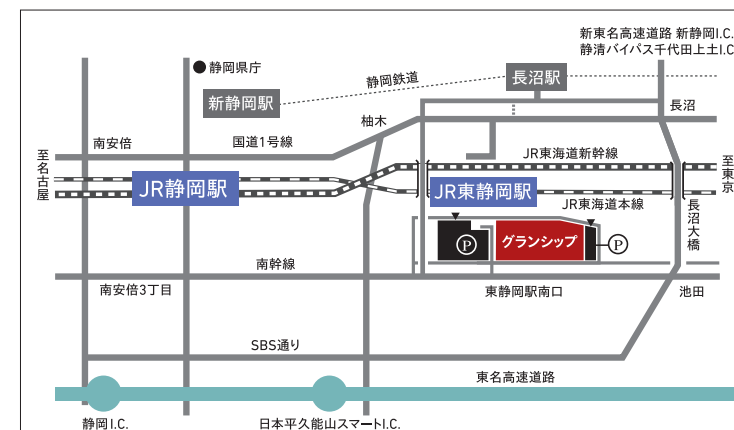
公益財団法人 静岡県文化財団

GRANSHIP サポートズEYE



【グランシップ出前公演】グランシップ世界のこども劇場2023(菊川市)

撮影サポーター:平尾 正志



ACCESS

- JR東静岡駅南口隣接
静岡鉄道長沼駅から徒歩10分
- 東海道新幹線(ひかり)で
東京・名古屋から1時間、新大阪から2時間
JR静岡駅乗換、東静岡駅まで3分
- 車では東名高速道路 静岡I.C.から20分
日本平久能山スマートI.C.から10分
新東名高速道路 新静岡I.C.から15分
静岡バイパス千代田上土I.C.から10分
- 富士山静岡空港から静鉄バス
(静岡エアポートライナー)で静岡駅まで55分
JR静岡駅乗換、東静岡駅まで3分

GRANSHIP
Shizuoka Convention & Arts Center

ふじのくに
芸術回廊

静岡県コンベンションアーツセンター グランシップ 指定管理者 公益財団法人静岡県文化財団
〒422-8019 静岡県静岡市駿河区東静岡2丁目3番1号 TEL.054-203-5714 FAX.054-203-5716 <https://www.granship.or.jp>

GRANSHIP Special Stage

グランシップ

03

世界のごとも音楽劇場2024へ
行こう。

Interview

08

スペシャルインタビュー！鈴木まさこ

“生きていること”表現”

何をしている人でも表現者だと思うのです。

Pick up

10

観て、聞いて、能楽に親しもう！

グランシップ静岡能

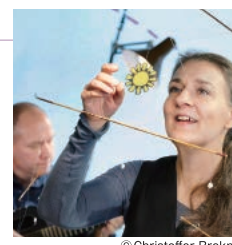
能楽入門公演

Column

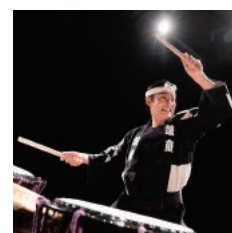
11

岩下尚史の

伝統芸は知るものではなく、身につけるもの。
Vol.38 幽玄のありどころ



© Christoffer Brekne



© Takashi Okamoto



GRANSHIP Event Calendar

12

2024年7月～9月
グランシップイベントカレンダー

Exhibition

16

文化・芸術に触れ新発見＆再発見を夏の思い出に
7月～9月のイベント情報

Information

20

ふじのくに地球環境史ミュージアム &
静岡県富士山世界遺産センター

Information

22

SPAC 演劇アカデミー・人材育成事業

Information

24

静岡県立美術館
カナレットとヴェネツィアの輝き

Outreach

26

グランシップ 伝統芸能普及プログラム
「国立劇場 歌舞伎鑑賞教室」事前レクチャー

27

Information & Communication



撮影 前島吉裕

表紙の絵



福井利佐「静岡の夏」2024年制作 切り絵

静岡の「夏」をテーマに制作しました。「夏」という漢字を夏の滋養強壯の食べ物浜松市の「うなぎ」、伊豆市の特産品「鮎」、安倍川の花火大会、また静岡は海に面していますから海水浴も夏の象徴です。駿河湾をはじめとする海を象徴する波と入道雲などを取り入れて構成しました。風鈴の絵柄も朝顔で夏の「風」も感じてもらえればと思いました。

福井利佐（ふくいりさ）

1975年静岡県出身。多摩美術大学グラフィックデザイン専攻卒業。観る者を圧倒させるような生命力のある線の世界を描き出す切り絵アーティスト。直木賞作家の桐野夏生氏、木内昇氏の小説への挿画や装丁、NHK太宰治短編集「グッド・バイ」の映像制作、NHK「猫のしっぽカエルの手」オープニングタイトル制作などがある。お能の宝生流家元主催の「和の会」メインビジュアル担当（2008～2018）。福音館書店月刊かがくのとも から絵本「むしたちのおとのせかい」（2019）「からまつ〜ふじさんにもりをつくるき〜」（2022）を刊行。その他、国内外の個展や合同展の参加、ワークショップなど多方面で活躍中。

グランシップ 世界のごとも 音楽劇場 2024 へ行こう。

グランシップ

世界の
ごとも
音楽劇場
2024

WORLD KIDS THEATER in Shizuoka

小さな胸にぎざんた感動は、生きる力になる。

いろいろな音楽を聴いてみる

とびきりの思い出つくろ！



マダム・バッハ (デンマーク)

『あなたはここ～YOU ARE HERE～』

8/2 [金]～4 [日] 10:00～10:50

会場 6階交流ホール

料金 おとな1,500円、中高生～大学生(28歳以下)1,000円、1歳～小学生500円 ※0歳児無料 対象年齢 2～6歳



© Christoffer Brekne

想像の翼を広げる音楽劇

「あなたはここ～YOU ARE HERE～」は、この世界の中に、“自分の道”、あなた自身を見つけるという美しく優しいお話です。パン屋さんへ行く道を探す女の子が、様々な冒険を経て、自分の道を見つけます。シンプルな楽器、繊細な小道具、浮かび上がるイメージや地図などの小さなオブジェたちが織りなす世界で、二人の俳優が冒険物語を紡ぎます。生演奏と映像が加わり、子どもたちの観ている世界が更に豊かなものとなるでしょう。



© Christoffer Brekne

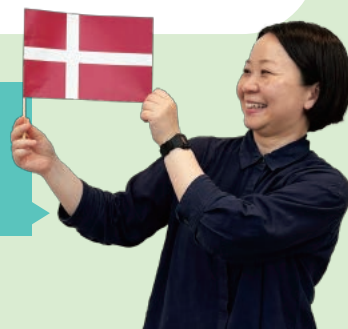
マダム・バッハって？

デンマークを拠点に世界中を巡回しているアーティスト。ショーやアートプロジェクトを通じて、子どもたちの好奇心や創造性を育んでいます。2020年には工業地帯の土地を買取り、劇場やワークショップスペースを持つ庭園「The Curious Garden～ワクワクの庭～」をスタート。ショーやワークショップ、コンサート、展覧会などを開催し、多くの子どもたちと家族を喜ばせています。「グランシップ世界のこども劇場」には4回目の出演。ステージと客席の一体感が、世界中の子どもたちを夢中にしています。

公演担当者の『わたしの推しポイントはココ!』

マダム・バッハは、「YOU ARE HERE」のお話のように、とても優しく親しみやすい人柄のご夫婦です。上演後はパフォーマンスエリアでお二人と交流する時間もありますので楽しみに！

担当：嵯川



世界のこども劇場って？

14年間で25カ国のパフォーミングアーツカンパニーが静岡に!



2010年から始まった「グランシップ世界のこども劇場」。これまで25カ国からアーティストたちが海を渡り、静岡へやって来ました。言葉の違いを越え、0歳から楽しめる上質なステージは、子どもたちがはじめて世界に触れる場となっています。



2016年からは、日本の伝統芸能もプログラムに仲間入り。グランシップが長年取り組んできた、能、狂言、文楽に、落語、講談、浪曲などの話芸も加え、オリジナル公演として開催しました。親子で気軽に楽しめるステージは、難しいと思われがちな伝統芸能に触れる第一歩となっています。この試みによつて、コロナ禍で海外カンパニーの招聘が難しかった時期でも、子どもたちへ文化芸術に触れる機会を届けることができました。そして2024年、初めて和太鼓にスポットを当てた「和太鼓わんだーらんど」を開催します。

アーティストとの距離が近い!



アーティストの生み出す世界観に子どもたちが集中できるよう、ステージと客席が近い距離で鑑賞できることを大切にしています。子どもたち一人ひとりに届けるために舞台をつくり、言葉や年齢の壁を越えてコミュニケーションを取ることができる機会を提供しています。終演後の、ロビーやステージのアーティストとの交流は、子どもたちにとってかけがえのない体験となっています。

東京藝術大学、東京藝術大学 共生社会をつくるアートコミュニケーション共創拠点(日本)

『音と光の動物園』

8/3[土] 14:00~16:00・4[日] 13:00~15:00 会場 地下リハーサル室、中ホール・大地

料金 親子1組(こども1名+おとな1名)1,000円 ※本プログラムのみ事前申込制、当日支払 対象年齢 5~10歳



コンサートで動物が踊る!



デコレーションして



撮影して

自分の作った動物たちが 音楽とともに動き出す!

動物の型紙に色を塗ったり装飾をして、自分だけのペーパークラフトをつくります。動物たちに命が吹き込まれ、スクリーンに出現!サン=サーンスの「動物の謝肉祭」の生演奏に合わせて動き出します。コンサートの前にはデジタルアート体験もお楽しみいただけます。

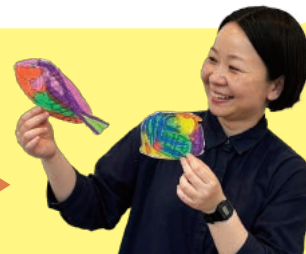


デジタルアート体験コーナー

公演担当者の『わたしの推しポイントはココ!』

このプログラムは、発達の偏りや障害の有無に関わらず、親子でご参加いただけます。コンサートの雰囲気も全く堅苦しくありません!五感をフル稼働させて楽しみましょう!

担当: 菰川



グランシップ世界のこども音楽劇場2024 各プログラムの開催日時・会場はこちらでチェック!

8/2[金]	6階交流ホール	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00
			あなたはここ~YOU ARE HERE~10:00~10:50						
8/3[土]	1階大ホール	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00
			あなたはここ~YOU ARE HERE~10:00~10:50	和太鼓わんだ~8人~11:00~11:50	和太鼓わんだ~8人~13:30~14:20				
8/4[日]	地下リハーサル室 1階中ホール	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00
			あなたはここ~YOU ARE HERE~10:00~10:50	音と光の動物園 14:00~16:00					

『あなたはここ~YOU ARE HERE~』『にっぽんこども劇場~和太鼓わんだ~らんど~』は、事前にチケットをお買い求めください。

【対象年齢について】

- 各プログラムに記載してある対象年齢は、作品鑑賞の目安としてください。
- すべてのプログラムは0歳児からご入場いただけます。ただし、小さなお子さまが泣いてしまうなどの際には、落ち着かれるまでロビーへの移動をご案内する場合がありますのでご了承ください。

【客席への入場について】

- 客席への入場時間は各公演によって異なります。演出の都合上、チケットの記載時間と異なり、開演直前となる場合がありますので、ご了承ください。
- 作品によって途中入場や再入場を制限させていただく場合があります。時間に余裕をもってお越しください。
- 客席内ではくつを脱いで鑑賞するプログラムがあります。



太鼓芸能集団 鼓童(日本)

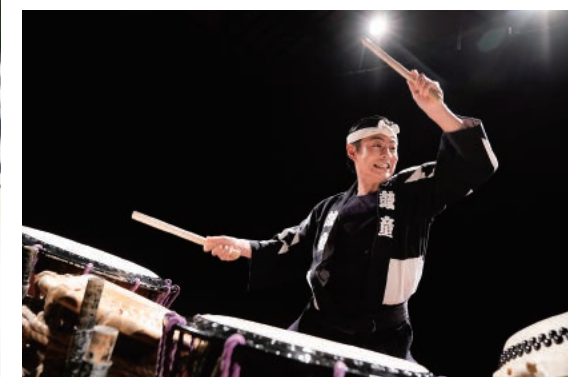
『にっぽんこども劇場~和太鼓わんだ~らんど~』

8/2[金]・3[土] ①11:00~11:50/②13:30~14:20 ※①・②は同内容 会場 大ホール・海

料金 おとな1,500円、中学生~大学生(28歳以下)1,000円、1歳~小学生500円 ※0歳児無料 対象年齢 4~12歳



感じて、叩いて、心を解放!



©Takashi Okamoto

ドンドン! ポコポコ! 和太鼓の世界を体感・体験しよう!

世界を舞台に活躍する太鼓芸能集団 鼓童。太鼓を中心とした伝統的な音楽芸能に無限の可能性を見出し、現代への再創造に挑戦しています。今回は、その精鋭メンバーによるステージ。前半は楽器の紹介を交えながら、本格的な和太鼓の迫力や音の振動をく体感。後半はワークショップを通して、太鼓の魅力をく体験。子どもたちが実際に和太鼓に触れ、太鼓の音に合わせて体を動かし、リズム遊びを楽しみます。静岡県立駿河総合高等学校和太鼓部の生徒たちとの共演もお楽しみに! [鼓童]山脇千栄、北林玲央、小平一誠



“伝フェス”がつないだ絆

静岡県立駿河総合高等学校は、2019年、2021年の「ふじのくに伝統芸能フェスティバル」に出演。2021年のステージでは、同校のために鼓童が書き下ろしたオリジナル曲を披露しました。事前に鼓童のメンバーが佐渡市から学校を訪れ、演奏指導を行うなど、高校生との絆を深めました。

公演担当者の『わたしの推しポイントはココ!』

世界最古の楽器は打楽器と考えられています。木や石で何かを叩くだけ!道具がなければ、手を叩いて、足で踏み鳴らす!その瞬間にその音が音楽になる。世界のどこの文化圏、国や地域にも打楽器が残っているのは、そのシンプルさが一番の理由だと思います。言葉や音符がわからなくても、ちっとも気にしない!音楽の授業が大嫌いでも大丈夫!この夏は「ドンドン」、「ポコポコ」みんなで叩いて、世界とつながろう! 担当: 河合



まるで顕微鏡で細胞を見ているかのような、極細な「丸」で描かれた動物や植物たち。
描くことを生きる証のように表現された作品からは、ひとかたならぬ生命力がみなぎっています。
独創的な作風がうまれた原点や表現に対する思いなどを聞きました。

新緑が際立つ雨上がりに訪れた静岡市内の山里。鈴木まさこさんのご自宅兼アトリエで、愛犬・まる君とともに作品の基本と感じられる「丸」のお話から始まりました。

——動物の体が透視されているような作品からは生命力を感じます。何かメッセージが込められていますか？

生命力を表したい思いはあるのかもしれませんが、見る人にそれを感じてほしいと考えて描く余裕はなかったですね。伝えるために描くというより、私が描きたい、描かなきゃいけないという感覚に近いのかもしれない。

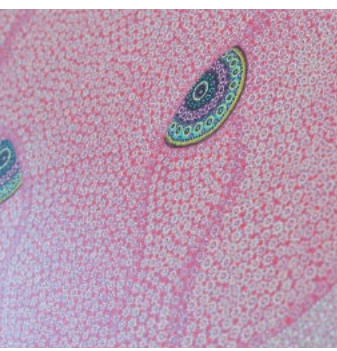
——丸を描いて形作る手法は、どのように始まりましたか？

中学生の頃、病気でストレスが溜まって、画用紙に丸をいっぱい描くことで気持ちを落ち着かせたのが最初でした。その後、芸術系の高校で学んでいる時に体調の都合で大学進学が難しくなっ

——多様な動物が描かれた『楽園なか』は120号のキャンバスが4枚という大作で、完成に7年かかったそうですね。

『楽園なか』は、伊藤若冲の『樹花鳥獣図屏風』がヒントになっています。すごく好きな作品で、静岡県立美術館で見た時に、私が描いたらどうなるのかなってずっと憧れていました。

——動物をモチーフにした作品が多いそうですね。



初めは人体、手足などの部位を描いていたと思います。なぜ動物になったか自分でも分かりませんが、いつの間にか描いていたような気がします。もともと、自分の思いを全面に表現するというより、パツと思いついたものを描き始めていたので、動物が自分に合っていたのかな。

か、20歳頃だったと思います。初めは布用絵の具で描いていましたが、滲んでしまつて。糸でやれば、綺麗な細い線を描けるなと思ってやってみたら、だんだん刺繍になっていきました。

——今回の展覧会では、まさこさんの初期作から最新作までが展示されます。点数も多く、回顧展とも言える内容。どのように感じますか？

……正直言って、これが最後になるのかなって思いました。実は昨年、市内のギャラリーさんで展示した時も、「これで最後にしよう」と思っていました。が、今回お話をいただいて、展覧会の方向性を聞いたら、回顧展が2回目になるぞって(笑)。

——今回は、県内の特別支援学校の生徒さんに、まさこさんの手法の「丸」を自由に描くというワークショップに取り組んでもらい、完成した作品を一緒に展示しますね。

どんな作品が見られるかなって、とても楽しみです。

——3回でも、4回でも大丈夫ですよ(笑)。

——最後に、このマガジンを愛読されている皆さまにメッセージをお願いします。

——刺繍作品も展示されますが、創作したきっかけは？

「絵で食べていきたいし、そうでなければいけないのではなからうか」という思いがずっとあったのですが、一般的に絵を買うことってかなりハードルが高い。それを、日常で使うものに取り込めたら……と思って刺繍を始めました。確

作家自身のバックグラウンドを背負って制作される作品は、作家の自画像に近いものかもしれません。今回の展覧会では、まさこさんがこれまでに書きとめていた言葉の表現も紹介します。絵と合わせて観ることで何かを感じてみませんか。

Masako Suzuki

鈴木まさこ (美術作家)

1981年静岡市生まれ・静岡市在住。静岡県立清水南高等学校を卒業後、一人で制作活動を行う。2004年「NEW FLAT 2004」、2006年「身体アート展」、2008年「美しい世界」、2009年「ZOO-M」など多数出展。2009年には初の作品集『ZOO-M』を刊行。村上隆氏が主催する「GEISAI」やグループ展なども参加多数。ZUCCAとのコラボTシャツの発売や、韓国の大手企業「KOLON」の企業カレンダーを手がけるなど、国内外から注目を集める。現在は、夫と長男、愛犬まる君と暮らしながら、刺繍作品などを手がけている。

グランシップ 誰もがWonderfulアート

9/20(金)～10/6(日)
■6階展示ギャラリー ■10:00～17:00
■入場無料

——今回参加する「グランシップ 誰もがWonderfulアート」は、障がいのある無に関わらず豊かな感性を表現できることを伝える展覧会です。「表現」に対して、まさこさんはどのように考えますか？

——描きすぎて体調を崩し、入院することも多かったようですが、創作へと駆り立てるものは？

絵以外に、やることも、できることもなかったことだと思っています。10代の頃、体調が悪く、何ヶ月も入院して20歳まで生きられないかもしれないと考えて、「何かを残さなければいけない」、「残したい」という気持ちもあったと思います。

表現という言葉はどう捉えるかにもよりますが、私は昔から、「生きていること＝表現」と考えているところがあって、絵を描いているから、歌を歌っているからなど、創作している人だけでなく、何をしている人でも表現者だと思うのです。私の場合、絵を描く人生だったというだけで、ただそれによって精神的にも救われたということが、私自身の表現。それが特別ではなくて、たまたまそうだったのではないかと感じています。

“生きていること＝表現”
何をしている人でも表現者だと思うのです。
鈴木 まさこ



vol.38 幽玄のありどころ

観世流関根家の当代祥丸さんがグランシップで『葵上』を舞われると聞いて、東京の能好きが静岡行きの心支度をはじめたとか、その人気のほどが察しられます。

三十一の壮齢に達し、その峻烈なる意気に満ちた芸は能の本阿彌たちの期待を集め、向後の能楽を背負って立つ逸材に違いありません。

それもその筈、観世宗家に師事して順序を踏み、習いの次第にしたがって筋の正しい本格の芸を体得なさっていますから、いやなところが少しもなく、颯爽とした青年能楽師であります。

老練堅固の名人であった関根祥雪を祖父に持ち、父は関根祥人と云う出自を裏切ることなく、練磨の功を重ねて現在の芸の位に達せられたものと推察します。

今回披露なさる『葵上』に就きましては、能を初めて御覧になる方には動きもあり、先ずは取り付きのよい曲と思われます。

後ジテの般若の面は、どなたの眼にもある馴染みの形相ですが、能で

用いる男の鬼に角はなく、女の面に禍々しく生えているのは興味深いところでは。

曲名の葵上と云うのは光源氏の正妻の名であります。舞台には登場せず、衣を形代にして持ち出されるのも、能ならではの優れたところと申します。か、劇的效果の上からもゴタつかず、役者も観客も、ジテの六条御息所の生霊に専心することが出来て実際の事です。

このような舞台上の抽象化が、結果として能の象徴美すなわち幽玄と称されるものを表出するのにも知れま。

さらに、此の曲の面白いところは、舞台に登場する六条御息所の生霊の姿は、これと呼び出す巫女、これを調伏する山伏、そして見所の私たちにしか見えていないと云う点で、こちらまで悪夢に巻き込まれ、戦慄を感じるような設定にあります。

まるで神経科もしくは精神科の医師に向って錯乱する貴婦人の診察に立ち合ひあるいは息をひそめて覗き見ている状態なわけで、そこに

霊異しい、玄妙な、ひとの心の率直さをみとめ、共感さえ覚えるのではないのでしょうか。

私などは、皇太子の未亡人と云う高貴な女性の身から離れた生霊が、妊娠している葵上に嫉妬して、自らの手で打ち叩きするのを見ると、そのたびに分かっていてもはッとして、芝居よりも生々しいと感じることがあります。

「枕に立てる破車、打乗せ隠れ行かうよう、打乗せ隠れ行かうよう」と、自分も未だ死んでもいない生霊であるにもかかわらず、悶え苦しむ葵上を引き摺り、いったい、どこへ連れて行くところなのか考える死霊の祟りよりも恐ろしい気がします。

こうした不確かな、昏い、哀しいなかに、生霊ならではの花やかな余情のほのめくのを見るにつけ、こうした含蓄風韻のありどころを、むかしのひとは幽玄と云う漢語を充てたのかも知れないなどと、能を見るたびにすくすく、ゆかしい気がするのです。

伝統芸は知るものではなく、

身につけるもの。

岩下尚史



グランシップ静岡能

能楽入門公演

「源氏物語」にまつわる演目を、解説付きのダイジェスト版で上演

グランシップでは多彩な日本の伝統芸能に触れられるよう、子どもたちや初めての方が気軽に参加できるための工夫や芸能の持つ魅力を身近に感じていただくような趣向を凝らした企画を実施しています。

「グランシップ静岡能楽入門公演」は、その名の通り、ビギナーの方におすすめの公演です。第一部では、観世流能楽師の山階彌右衛門さんが、能楽や演目の見どころをわかりやすく解説。第二部では、上演中に動きを止めて説明を交える、他では見られないダイジェスト形式で「葵上」を上演します。「葵上」は、NHK大河ドラマでも注目を集める源氏物語の「葵の巻」を題材とした演目で、光源氏との恋が破れ立場も失った六条御息所が恨みと嫉妬に取り憑かれて生霊となり、光源氏の正妻 葵上を苦しめるというストーリー。激しい感情が渦巻く様子と深い哀しみで鬼女となっ



た御息所の舞が見どころです。当日は、お着物で来場された方へのプレゼントや能面を間近で見られる展示企画もお楽しみいただけます。

また、本年も県内の子どものために「わくわく能楽教室」を開き、山階さんをはじめとする能楽師が能楽の所作や、仕舞を3カ月にわたり稽古します。

公演だけでなく、普及活動もあわせて実施することで、日本の伝統芸能の継承にも取り組んでいます。

グランシップ静岡能 能楽入門公演

9/14(土) 14:00～

■中ホール・大地 ■一般2,000円 子ども・学生1,000円(28歳以下の子ども・学生) ※未就学児入場不可
〈演目〉ダイジェスト 能「葵上」 他

最新情報はこちらから



伝統芸能をもっとお得に！ 「聴いて楽しむ！伝統芸能」 セット券〈数量限定〉	① グランシップ静岡能 能楽入門公演	9/14(土)14:00～、一般2,000円
	② 人形浄瑠璃 文案 昼の部:「二人三番叟」、「絵本太功記」～夕顔棚の段～尼ヶ崎の段 夜の部:「近頃河原の逢引」～四条河原の段～堀川猿廻しの段	10/12(土)13:00～/17:00～、1階席3,800円
	③ グランシップ静岡能(観世流)	2025年1/26(日)14:00～、一般5,800円
	④ グランシップ寄席～入船亭扇遊・三遊亭兼好～	2025年2/15(土)14:00～、一般4,000円

※②は昼の部または夜の部のどちらか ※おひとり様4セットまで購入可 ※予約後の変更、キャンセル不可、単公演購入後にセット券への変更不可

4公演で
合計15,600円
のところ
12,000円
(税込)

TV・ラジオでコメンテーターとしても活躍。
作家・岩下尚史氏のコラムが好評連載中。



岩下尚史(いわしたひさふみ)……作家、國學院大學客員教授、新橋演舞場(株)退社後、芸者の発生と変遷について著した『芸者論』にて、新人としては異例の第二十回和辻哲郎文化賞を受賞し、本格的な作家活動を開始。その他、三島由紀夫の恋人への取材を基に書き下ろした『見出された恋』、『ヒタメン』などの著作がある。また、日本の伝承芸能や古典的な暮らしについてのエッセイ等も多数著している。現在、季刊『美しいキモノ』(ハースト婦人画報社)にてエッセイを連載中。また、現在、新刊発表に向け、鋭意執筆中。



7/21 [日] 音楽
**静岡県三曲連盟
第56回定期演奏会**
■中ホール・大地 ■13:00～15:30
静岡県三曲連盟
tel.054-237-6602 (事務局久保田方)

7/20 [土] 就職
しずおか森林の仕事ガイダンス
■6階交流ホール ■10:00～16:00
(公社)静岡県山林協会
tel.054-255-4485

7/14 [日] イベント
**2024ダンススポーツグランプリ
in 静岡**
■大ホール・海 ■10:00～19:00
■1,000円
静岡県ダンススポーツ連盟
tel.090-3308-5755

7/27 [土] イベント
ふじのくに子ども芸術大学
■11階会議ホール・風 他
■12:30～17:30
ふじのくに子ども芸術大学実行委員会
(静岡県文化政策課内)
tel.054-221-2252

7/20 [土] 音楽
**レコードコンサート
ATグランシップ**
■2階映像ホール ■13:30～17:00
前田幹夫
record.cd.concert@gmail.com

7/15 [月・祝] 音楽
**静岡大学管弦楽団
第111回定期演奏会**
■中ホール・大地 ■14:30～16:30
■800円
静岡大学管弦楽団
shizuorche.koho@gmail.com

7/28 [日] 音楽 グランシップ共催事業
**海と空のコンサート
～神奈川フィル
オーケストラ・キャラバン静岡公演～**
■中ホール・大地 ■14:00～
■一般2,000円 こども・学生(4～28歳以下)1,000円
神奈川フィルが静岡のこどもたちへ贈る本格的なクラシック
コンサート。夏休みの思い出に、はじめてのクラシック体験を。
〈出演〉田中祐子(指揮)、小堀勇介(テノール)、
神奈川フィルハーモニー管弦楽団(管弦楽)他
〈曲目〉プロコフィエフ/ピーターと狼 作品67、メンデルスゾーン/序曲「静かな海と楽しい航海」作品27
デ・クルティス/帰れソレントへ 他



©藤本史昭

グランシップチケットセンター tel.054-289-9000

8/2 [金]～4 [日] 音楽 グランシップ企画事業 本誌P3-P7の詳細をチェック!
グランシップ 世界のこども音楽劇場2024

■6階交流ホール、大ホール・海、中ホール・大地 他
■プログラムによって開催日・会場・料金が異なります。詳細はチラシ・グランシップホームページをご確認ください。
国や言葉の壁を越えて、赤ちゃんから大人まで夢中になれるステージ。いろいろな「音」の世界を感じてみよう。



©Christoffer Brekne



©Takashi Okamoto



「音と光の動物園」(日本)

「あなたはここ～YOU ARE HERE～」(デンマーク) 「にっぽんこども劇場～和太鼓わんだーらんど～」(日本)

グランシップチケットセンター tel.054-289-9000

2024年7月～9月

グランシップイベントカレンダー



グランシップホームページ
イベントカレンダーTOPへ

2024年6月の情報です。内容等変更となる場合があります。グランシップ企画事業の公演・イベントへご来場の際には、必ずグランシップホームページで最新情報をご確認ください。
なお、貸館催事につきましては、それぞれの主催者にお問い合わせください。

7/7 [日] 進学
**通信制高校・サポート校
合同相談会**
■11階会議ホール・風 ■10:30～15:30
学びリンク(株) 合同相談会事務局
tel.0120-421-146

7/6 [土] 舞台
新作バレエ「ダーナの泉」
■中ホール・大地 ■16:00～
有限会社おんぷオフィス
yuripeko@omp-office.jp

7/2 [火] イベント
**第6回インザライトプレイス
立川吉笑独演会【破顔吉笑】**
■2階映像ホール ■18:30～
インザライトプレイス
itrp.2023@gmail.com

7/13 [土] 進学
留学生の静岡県大学進学フェア
■9階会議室910 ■13:30～16:00
(公社)ふじのくに地域・大学コンソーシアム
tel.054-249-1818

7/6 [土]～8 [月] 展示
京都きもの市場大呉服市
■6階展示ギャラリー1
■6日10:00～19:00 7日10:00～19:00
8日10:00～17:00
京都きもの市場 tel.075-241-0181

7/3 [水] 就職
**マイナビ就職EXPO夏の陣
静岡会場**
■大ホール・海 ■13:00～17:00
株式会社マイナビ tel.054-275-3200

7/13 [土] 舞台
**市川幸子フラメンコ教室
Zarcillo生徒発表会vol.12**
■中ホール・大地 ■17:30～
市川幸子 tel.090-1858-3683

7/7 [日] その他
**第1回
キッズ運動能力向上プロジェクト**
■グランシップ広場 ■10:00～11:30
わくわくキッズ実行委員会
shizuokacityfa@gmail.com

7/6 [土] 就職
**令和6年度 夏・SHIZUOKA
福祉の就職相談会**
■大ホール・海 ■13:00～15:30
(福)静岡県社会福祉協議会
静岡県社会福祉人材センター
tel.054-271-2110

7/14 [日] 音楽 グランシップ企画事業
Banksia Trio ゲスト:アン・サリー

■中ホール・大地 ■15:00～
■一般5,000円 こども・学生1,000円

現代ジャズシーンを牽引する須川崇志(ベース)、林正樹(ピアノ)、石若駿(ドラム)によるジャズピアノトリオ。透明感のある歌声が魅力のヴォーカリスト、アン・サリーをゲストに迎えて贈るスペシャルなステージ。



須川 崇志(ベース)



林 正樹(ピアノ)



石若 駿(ドラム)



アン・サリー(ヴォーカル)

グランシップチケットセンター tel.054-289-9000

9/14[土]

グランシップ企画事業

本誌P10の詳細をチェック！

舞台

グランシップ静岡能 能楽入門公演

■中ホール・大地 ■14:00～ ■一般2,000円 こども・学生1,000円

能楽の魅力や注目ポイントを実演を交えながらわかりやすく解説。
今回は大河ドラマでも注目の源氏物語を題材とした「葵上」を上
演。お手頃な価格で、初めて能楽を観る方にもおすすめです。

グランシップチケットセンター tel.054-289-9000



9/15[日]

イベント

第18回 しずおかスポーツフェスティバル

■6階交流ホール ■13:30～16:30
静岡県ダンススポーツ連盟 中部支部
tel.080-6909-3128

9/15[日]

その他

令和6年度 静岡県高等学校総合文化祭 「総合開会式」

■中ホール・大地 他
■13:00～15:30(予定)
静岡県高等学校文化連盟 tel.054-254-7375

9/14[土]

その他

第10回 典雅きもの甲子園 静岡地区予選会

■11階会議ホール・風 ■12:00～
(株)まるやま・典雅きもの学院
tel.053-472-8678

9/19[木]

グランシップ企画事業

音楽

上野耕平(サクソフォン)・三浦一馬(バンドネオン) デュオ・コンサート featuring 高橋優介(ピアノ)

■中ホール・大地 ■19:00～
■一般4,500円 こども・学生1,000円
サクソフォン界のトップランナー・上野
耕平と、斬新な感性と豊かな表現力を
併せ持つバンドネオン奏者・三浦一馬。
クラシック界を席卷する奏者たちが贈る
熱いステージ。

グランシップチケットセンター
tel.054-289-9000



上野耕平(サクソフォン)



三浦一馬(バンドネオン)



高橋優介(ピアノ)

9/20[金]～10/6[日]

グランシップ企画事業

本誌P8-9のインタビューをチェック！

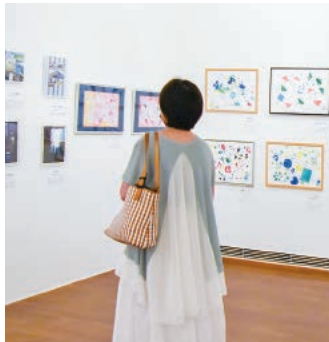
展示

グランシップ 誰もがWonderfulアート

■6階展示ギャラリー ■10:00～17:00 ■入場無料

障がいの有無を越え、誰もが持つ豊かな感性や表現の喜びを
感じられる展覧会。静岡市出身の美術作家・鈴木まさこさんの
作品展と県内特別支援学校の生徒・児童の皆さんの作品展
を同時開催。

グランシップチケットセンター tel.054-289-9000



9/29[日]

進学

第20回静岡県中部地区私学展

■大ホール・海 ■10:00～
静岡県中部地区私学展実行委員会
(担当校:常葉大学附属橘中学校・高等学校) tel.054-261-2256

9/21[土]

音楽

レコードコンサートATグランシップ

■2階映像ホール ■13:30～17:00
前田幹夫 record.cd.concert@gmail.com

8/11[日・祝]

グランシップ企画事業

音楽

グランシップ ビッグバンド・ジャズ・フェスティバル2024

■大ホール・海 ■13:00～ ※開演時間が年間イベントカレンダーより変更になりました。
■前売り1,000円 当日1,200円 ※小学生以下無料

静岡県各地で活躍するビッグバンドが一堂に集まり、個性あふれるパフォー
マンスを披露。大空間で、生演奏を思い切り楽しもう！



佐藤ひびき(ゲストヴォーカル)

グランシップチケットセンター tel.054-289-9000

9/1[日]

舞台

MYSTERY NIGHT TOUR 2024 稲川淳二の怪談ナイト ～怪談喜寿～

■中ホール・大地 ■17:00～
■6,600円 ※未就学児入場不可
サンデーフォークプロモーション静岡
tel.054-284-9999

8/17[土]

イベント

静岡県 ブレイクダンス選手権

■6階交流ホール ■12:00～18:00
■2,500円
静岡県ダンススポーツ連盟
tel.080-5102-9684

9/8[日]

イベント

リトル・ママフェスタ静岡

■大ホール・海 ■10:00～16:00
リトル・ママフェスタ実行委員会
((株)エンファム/(株)ダイワ)
tel.054-288-2221

8/19[月]

就職

しずきキャリアセミナー

■10階会議室
■13:00～17:00(予定)
しずきキャリア事務局 tel.054-281-5566

9/9[月]

展示

キクフェス静岡

■6階展示ギャラリー1
■10:00～16:00
(株)きくや美粧堂 静岡支店
tel.054-653-2232

8/25[日]

イベント

中部日本ダンス競技 静岡県大会

■大ホール・海 ■10:00～17:00
■3,000円
静岡県ボールルームダンス連盟
tel.054-364-0491

9/13[金]

就職

障害者就職相談会

■大ホール・海
■13:00～15:30(受付12:30～)
ハローワーク清水
tel.054-351-8609(部門コード42#)

8/25[日]

イベント

第59回 S.A.T.Dダンス祭

■6階交流ホール ■12:20～17:00
■3,000円
静岡県社交ダンス教師協会
tel.090-8541-6473(林伸好)

8/5[月]

講演会

「はごろも『夢』講演会」
自立活動の支援・指導の充実に向けて
■9階会議室910 ■10:00～11:30
静岡県立静岡北特別支援学校 南の丘分校
tel.054-266-7787

8/6[火]

就職

キャリアタス就活フォーラム

■大ホール・海 ■13:00～17:00
(株)キャリアタス
nagoya_cf@career-tasu.co.jp

8/7[水]

就職

SHIMIZU×物流

■6階交流ホール ■13:00～16:00
(株)ベルキャリアール
tel.054-204-0435

8/12[月・休]

イベント

Summer Dance Party

■6階交流ホール
■13:00～17:00(予定)
サカモトダンス学院 tel.054-252-6974

8/15[木]

その他

静岡市戦没者を追悼し 平和を祈念する式典

■中ホール・大地 ■10:00～12:00
静岡市市民自治推進課
tel.054-221-1265

8/17[土]

イベント

Beauty Japan FUJIYAMA/NEO 2024

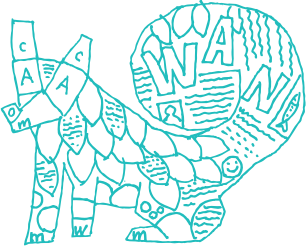
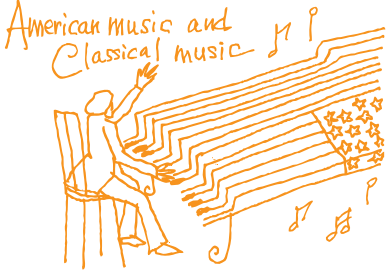
■大ホール・海 ■12:00～17:30
■SA席33,000円 S席13,200円
A席6,600円 B席5,500円
学生2,750円
(膝上の未就学児無料)
Beauty Japan FUJIYAMA/NEO事務局
tel.090-7687-0709

7/24[水] 11:30～ オルガン¥500コンサート サマー・コンサート 野田美香 静岡音楽館AOI 一般500円 【問】静岡音楽館AOI tel.054-251-2200	7/7[日]・9/28[土] 17:15～19:30(最終入場19:00) オトナ楽しむカガクカン 静岡科学館る・くる 無料(入館料別途) ※18歳以上対象(18歳未満の同伴不可) 【問】静岡科学館る・くる tel.054-284-6960	9/1[日] 10:00～12:00、13:00～14:30 郷土教室「紙漉き体験」 三島市郷土資料館(市立公園楽寿園内) 無料(ただし楽寿園入園料必要) 【問】三島市郷土資料館 tel.055-971-8228
7/26[金]～9/23[月・休] 10:00～19:00 珠玉の東京富士美術館コレクション 西洋絵画の400年 静岡市美術館 一般1,400円、大高生・70歳以上1,000円、中学生以下無料 【問】静岡市美術館 tel.054-273-1515	7/12[金] 14:00～ 大井川寄席七月公演 桂優々・春風亭一猿 納涼寄席 大井川文化会館ミュージコ 500円 【問】大井川文化会館ミュージコ tel.054-622-8811	9/8[日] 13:00～17:00 大ホールでカラオケうた自慢 沼津市民文化センター 1枠(1曲)3,000円(事前申込・抽選) 【受付期間】7/6(土)～7/14(日) ※観覧無料 【問】沼津市民文化センター tel.055-932-6111
7/28[日]・30[火]・8/1[木]・6[火] 13:00～15:00受付 自由研究相談会 静岡科学館る・くる 無料(入館料別途) 【問】静岡科学館る・くる tel.054-284-6960	7/13[土] 14:00～15:30 高嶋敏展氏講座「八雲のまぼろしを追って」 焼津小泉八雲記念館 無料 【問】焼津小泉八雲記念館 tel.054-620-0022	9/15[日] 14:00～ 林家たい平 独演会 御殿場市民会館 大ホール 3,700円 【問】御殿場市民会館 tel.0550-83-8000
7/28[日] 14:00～ 坂本冬美コンサート2024 大井川文化会館ミュージコ 7,500円 【問】大井川文化会館ミュージコ tel.054-622-8811	7/20[土]～9/8[日] 10:00～17:00(最終入場16:30) 模型の系譜ー静岡から世界へ プラモデル100年展 駿府博物館 高校生以上800円、中学生以下・障害者手帳ご提示で無料 【問】駿府博物館 tel.054-284-3216	中部for Central
8/3[土] 10:00～17:00 AOIのオープンデイ2024(1日目) 静岡音楽館AOI 無料(一部事前申込) 【問】静岡音楽館AOI tel.054-251-2200		
8/4[日] 12:30～ 2024夏ミュージコフェスト 大井川文化会館ミュージコ 無料 【問】大井川文化会館ミュージコ tel.054-622-8811	7/20[土]～11/10[日] 10:00～17:30(最終入場17:00) 山とともに生きる ー南アルプスの麓、井川地区の今ー ふじのくに地球環境史ミュージアム 大人300円 大学生以下・70歳以上・障害者手帳をお持ちの方無料 【問】ふじのくに地球環境史ミュージアム tel.054-260-7111	開催中～9/1[日] 9:00～16:30 夏季企画展 しずおかタイムトラベル ～縄文時代から奈良・平安時代をたどる～ 静岡市立登呂博物館 一般300円、高大生200円、小中学生50円 市内70歳以上・小中学生(通学含)・未就学児無料 【問】静岡市立登呂博物館 tel.054-285-0476
8/7[水] 10:00～16:00 AOIのオープンデイ2024(2日目) 静岡音楽館AOI 無料(一部事前申込) 【問】静岡音楽館AOI tel.054-251-2200	7/20[土] 11:00～12:30、15:00～16:30 アイリッシュコンサート 「アイルランドと英国の音楽」 出演:守安功&雅子 焼津小泉八雲記念館 無料 【問】焼津小泉八雲記念館 tel.054-620-0022	6/22[土]～10/1[火] 9:00～17:00 小泉八雲没後120年記念 第32回企画展示会 高嶋敏展写真展 八雲のまぼろし 焼津小泉八雲記念館 無料 【問】焼津小泉八雲記念館 tel.054-620-0022
別名、“不老長寿の果実” 焼津市や藤枝市、牧之原市を中心に栽培されている志太・榛原地域のイチジク。その魅力はおいしさだけでなく、老化防止や整腸作用など様々な栄養価がバランスよく含まれていること。夏の健康維持に。	7/20[土] 16:00～ アニソン プレミアム ライブ 藤枝市民会館 4,000円 【問】藤枝市民会館 tel.054-643-3931	7/2[火]～9/23[月・休] 9:00～16:30 日々を染める 型染カレンダーの仕事 静岡市立芹沢銑介美術館 一般420円、高大生260円、小中学生100円 静岡市在住の70歳以上の方・小中学生(通学含)・未就学児・障がい者手帳の提示により本人及び同伴者1名 無料 【問】静岡市立芹沢銑介美術館 tel.054-282-5522

8/3[土] 10:00～12:00、13:00～14:30 郷土教室「江戸時代の三島宿」 郷土教室「楽寿園の自然」 三島市郷土資料館(市立公園楽寿園内) 無料(ただし楽寿園入園料必要) 【問】三島市郷土資料館 tel.055-971-8228	6/15[土]～8/4[日] 10:00～17:00(最終入場16:30) 村上康成の世界展 うみ・やま・かわに抱かれて ー絵本作家のワイルド・ライフ・アートー 佐野美術館 一般・大学生1,100円、小中高生550円 【問】佐野美術館 tel.055-975-7278
8/3[土] 15:00～ 外山啓介ピアノ・リサイタル「プレリユード」 沼津市民文化センター 一般4,400円、高校生以下2,200円 ※未就学児入場不可 【問】イーストン tel.055-931-8999	6/27[木]～10/15[火] 9:00～17:00 神々の微笑・日本文化の根源を求めて 小灘一紀 古事記絵画展 池田20世紀美術館 一般1,000円、高校生700円、小中学生500円 【問】池田20世紀美術館 tel.0557-45-2211
8/4[日] 10:00～、13:30～、15:00～ 大ホール 舞台探検隊 沼津市民文化センター 無料(事前申込・抽選) 【受付期間】6/22(土)～6/30(日) 【問】沼津市民文化センター tel.055-932-6111	6/29[土]～9/29[日] 9:00～17:00 企画展「新規収蔵品展」 三島市郷土資料館(市立公園楽寿園内) 無料(ただし楽寿園入園料必要) 【問】三島市郷土資料館 tel.055-971-8228
8/10[土]～9/29[日] 10:00～17:00(最終入場16:30) 岩合光昭写真展 PANTANAL バンタナール ー世界遺産の大湿原ー 清流がつむぐ動物たちの聖域 佐野美術館 一般・大学生1,300円、小中高生650円 【問】佐野美術館 tel.055-975-7278	7/4[木] 11:00～ 第28回あさらくご 伊東市観光会館 1,100円 【問】伊東市振興公社 tel.0557-37-7135
8/24[土] 15:00～ 松浦航大×よよちゃん 歌まねスペシャルライブ in 沼津 沼津市民文化センター 一般4,000円、高校生以下3,000円 ※3歳以上有料 【問】沼津市民文化センター tel.055-932-6111	7/7[日] 14:00～ 三島ゆうゆう祝祭管弦楽団 第4回定期演奏会 三島市民文化会館 一般3,000円、高校生以下1,000円(当日500円増) ※未就学児入場無料(親子室利用) 【問】三島市民文化会館 tel.055-976-4455
8/30[金]～9/1[日] 10:00～15:00 ぬまかるクラフト展 ～地元のステキな作家さん～ 沼津市民文化センター 入場無料 【問】沼津市民文化センター tel.055-932-6111	7/20[土] 10:30～、13:00～ ロゼこどもサマーフェスティバル ロゼこどもコンサート 富士市文化会館 ロゼシアター 500円 ※3歳以上有料、2歳以下保護者1名までひざ上無料 【問】富士市文化会館 ロゼシアター tel.0545-60-2510
8/31[土] 13:00～ アンコール公演 エヴァ・ゲウォルギャン ピアノリサイタル 2024 三島市民文化会館 S席4,500円、A席4,000円 ※未就学児入場不可 【問】三島市民文化会館 tel.055-976-4455	7/20[土] 14:00～ 富士山静岡交響楽団 第126回定期演奏会 三島公演 三島市民文化会館 A席4,500円、B席3,500円、B席学生1,500円 (当日500円増、B席学生は前売と同額) ※B席学生は25歳以下の大学生まで ※未就学児入場不可 【問】三島市民文化会館 tel.055-976-4455
海中のジオパークへ！ 伊豆半島ジオパークは陸だけでなく、沖合3kmの海域も含まれています。洞窟や巨大な岩石、トンネルなどのダイナミックな絶景が海中にも。東伊豆の伊豆海洋公園や西伊豆の雲見など、ダイビングで堪能してみては。	7/28[日] 14:00～ 青木カレン with 石川周之介 プレミアム JAZZ ライブ ゲスト:ハセガワダイスケ 三島市民文化会館 3,500円 ※未就学児入場不可 【問】三島市民文化会館 tel.055-976-4455

文化・芸術に触れ 新発見＆再発見を 夏の思い出に
7月～9月のイベント情報
東 部 for Eastern
開催中～9/17[火] 10:00～17:00(最終入場16:30) 開館50周年記念企画展 第3弾 「井上靖のメッセージ 遺したい50の名言」 長泉町井上靖文学館 大人・大学生200円、高校生以下無料 長泉町在住、在勤の方無料 【問】長泉町井上靖文学館 tel.055-986-1771
開催中～9/23[月・休] 9:30～16:30 【近代館】もののありかー静岡物画のふしぎー 【仏教館】都の祈り 伊豆の祈り 上原美術館 一般1,000円、学生500円、高校生以下無料 【問】上原美術館 tel.0558-28-1228
開催中～11/24[日] 10:00～17:00(最終入場16:30) ビュフェのバリ カフェと映画と音楽と ベルナール・ビュフェ美術館 (全館)大人1,500円、高大生750円、中学生以下無料 【問】ベルナール・ビュフェ美術館 tel.055-986-1300
開催中～11/24[日] 10:00～17:00(最終入場16:30) 開館50周年記念展 ベルナール・ビュフェ 偉才の行方 ベルナール・ビュフェ美術館 (全館)大人1,500円、高大生750円、中学生以下無料 【問】ベルナール・ビュフェ美術館 tel.055-986-1300

9/7【土】 15:00～ 名器ベーゼンドルファーとSPECIAL JAZZ 「k.a.t.」太田剣(sax) 秋田慎治(p) 土井孝幸(b) 茶の蔵かねもティーカルチャーホール 一般4,000円、大学生以下2,000円(当日500円増) 【問】MUSIC&ART Support 坂井 tel.080-4450-8150	8/4【日】 17:30～ 第26回 東京03単独公演 「腹割って腹立った」 磐田市民文化会館「かたりあ」 1階席7,200円、2階席6,800円 【問】磐田文化振興会 tel.0538-37-8551	闇夜に響く火柱の轟音 江戸・貞享年間には、すでに行われていたと伝わる「遠州新居手筒花火」。すべて地元の人たちの手で作られ、使用後は魔除けとして玄関などに飾られるそう。伝統の技術や心意気までも代々受け継がれています。
9/14【土】～16【月・祝】 Aチーム(小学1年生～4年生)10:00～17:00 9/21【土】～23【月・休】 Bチーム(小学5年生～中学3年生)10:00～17:00 映画をつくろう 2024 袋井市月見の里学遊館 参加費8,000円、兄弟割:1名あたり7,000円 児童扶養手当受給家庭は要相談 【問】袋井市月見の里学遊館 tel.0538-49-3400	8/7【水】 13:30～(予定) 静岡県高校ダンス部コンテスト in 磐田2024 磐田市民文化会館「かたりあ」 500円(予定) 【問】磐田文化振興会 tel.0538-37-8551	7/14【日】 12:00～、16:00～ 水森かおりコンサート～歌謡紀行～ 2回公演 森町文化会館 7,000円 【問】森町文化会館 tel.0538-85-1111
9/15【日】 14:00～ 昭和歌謡 黄金時代 in森町 湯原昌幸、菅原進 夏木ゆたか、せんだみつお 森町文化会館 4,000円 【問】森町文化会館 tel.0538-85-1111	8/14【水】～25【日】 9:00～21:00 月見の里室内楽アカデミー 袋井市月見の里学遊館 500円～1,500円 【問】袋井市月見の里学遊館 tel.0538-49-3400	7/27【土】 14:00～ スペース・ファンタジー・コンサート ～わたしたちは星のかけらでできている～ 掛川市生涯学習センター 一般2,000円、高校生以下1,000円 【問】掛川市生涯学習センター tel.0537-24-7777
9/15【日】 18:00～ プレミアム・ジャズナイト 磐田市新造形創造館 2,500円 【問】磐田市新造形創造館 tel.0538-33-2380	8/17【土】 14:00～ 東大卒クイズ王「伊沢拓司」講演会 掛川市生涯学習センター 一般2,000円、高校生以下1,000円(当日500円増) 【問】掛川市生涯学習センター tel.0537-24-7777	7/27【土】～8/11【日・祝】 9:00～ アエルこどもサマーフェスティバル2024 菊川文化会館アエル 無料 【問】菊川文化会館アエル tel.0537-35-1515
9/21【土】 14:00～ レクチャーコンサートNo.216 フォルテピアノでたどるウィーンの音色 浜松市楽器博物館 一般2,500円、学生1,000円 【問】浜松市楽器博物館 tel.053-451-1128	8/18【日】 16:00～ 世良公則 KNOCK KNOCK 2024 with 渡辺美里 & NAOTO 森町文化会館 7,500円 【問】森町文化会館 tel.0538-85-1111	7/28【日】 14:00～ スペース・ファンタジー・コンサート ～わたしたちは星のかけらでできている～ 菊川文化会館アエル 一般2,000円、高校生以下1,000円 【問】菊川文化会館アエル tel.0537-35-1515
9/22【日・祝】 18:00～ JAZZ&ゴスペルコンサート in 月見の里2024 袋井市月見の里学遊館 3,000円 【問】袋井市月見の里学遊館 tel.0538-49-3400	8/31【土】～10/20【日】 10:00～17:00 時代をかたどる美人たち —画家から見た女性— 平野美術館 大人500円、中高生300円、小学生200円 【問】平野美術館 tel.053-474-0811	8/3【土】・4【日】 9:30～17:00 こどもたちの夏フェス ～つくって遊んでメダルをゲット～ 磐田市新造形創造館 料金各種講座による 【問】磐田市新造形創造館 tel.0538-33-2380
9/23【月・休】 14:00～ 「ダンス公演 ダンスだYO!全員集合! ～ハートでつなが'アミーゴアミーゴ～」 菊川文化会館アエル 一般1,000円、高校生以下500円 【問】菊川文化会館アエル tel.0537-35-1515	9/5【木】～11/23【土・祝】 10:00～16:30 資生堂アートハウス2024展覧会 後期展 「ヴィンテージ香水瓶名品展2024 —ラリック、バカラ、ヴィアールを中心に—」 「工藝を我らにセレクション2024 —秋から冬へ—」 「彫刻家も描く— 彫刻家による絵画と立体造形—(仮称)」 資生堂アートハウス 無料 【問】資生堂アートハウス tel.0537-23-6122	8/3【土】 13:00～17:00 モノクロの手ざわり すずや式現像ワークショップ 袋井市月見の里学遊館 3,500円(材料費込) 【問】袋井市月見の里学遊館 tel.0538-49-3400
県内イベント情報はWEBで ご覧いただけます! グランシップHPは こちらのQRコードから 		
		

6/22【土】～9/16【月・祝】 9:00～17:00 テーマ展「天竜川西岸の古墳時代」 浜松市博物館 一般310円、高校生150円、中学生以下・70歳以上は無料 【問】浜松市博物館 tel.053-456-2208	9/8【日】 14:00～ 藤枝市・焼津市ゆかりの歴史オペラ 歴史歌劇 井伊の隠し子 藤枝市民会館 500円 【問】藤枝市民会館 tel.054-643-3931	中高生出展日 8/10【土】 13:00～15:30受付 11【日・祝】 10:00～15:30受付 一般出展日 8/12【月・休】 10:00～15:30受付 サイエンスフェスティバル in る・く・る2024 「青少年のための科学の祭典」第28回静岡大会 静岡科学館る・く・る 無料(入館料別途) 【問】静岡科学館る・く・る tel.054-284-6960
6/29【土】 13:00～16:00 月見の里音楽劇プロジェクト どうぶつのカラーージュワークショップ 袋井市月見の里学遊館 参加費1,500円(材料費込)、親子割あり2,000円 【問】袋井市月見の里学遊館 tel.0538-49-3400	9/8【日】 16:00～ 庄野真代・渡辺真知子がオーケストラで歌う 「歌園迎賓館」 ゲスト:稲垣潤一 演奏:N響団友ポップスオーケストラ 大井川文化会館ミュージコ 5,500円 【問】大井川文化会館ミュージコ tel.054-622-8811	8/18【日】 13:00～15:30受付 夏のサイエンス屋台村 静岡科学館る・く・る 無料(入館料別途) 【問】静岡科学館る・く・る tel.054-284-6960
	9/14【土】 18:00～ 第28回「静岡の名手たち」 オーディション合格者によるコンサート 静岡音楽館AOI 一般1,800円、22歳以下1,000円 【問】静岡音楽館AOI tel.054-251-2200	8/18【日】 14:00～15:00 舞台俳優による朗読会 「焼津にて～At Yaidzu～」 出演:宮城嶋遥加 焼津小泉八雲記念館 無料 【問】焼津小泉八雲記念館 tel.054-620-0022
	7/1【月】～10/14【月・祝】 9:00～17:00 特別収蔵展 劇団たんぽぽ創設者小百合葉子 児童文学作家 那須田稔回顧展 浜松文芸館 無料 【問】浜松文芸館 tel.053-453-3933	8/21【水】 14:00～ 白石光隆 ピアノ・リサイタル ～アメリカ音楽とクラシック音楽～ 焼津文化会館 2,000円 【問】焼津文化会館 tel.054-627-3111
7/13【土】～12/10【火】 9:30～17:00 特別展 「フォルテピアノの芸術 音楽の都 ウィーンの19世紀」 浜松市楽器博物館 入館料のみ 【問】浜松市楽器博物館 tel.053-451-1128	9/21【土】 14:00～ 静岡・室内楽フェスティバル2024 シューマンの午後 静岡音楽館AOI 一般5,000円、22歳以下1,000円 【問】静岡音楽館AOI tel.054-251-2200	
7/13【土】～12/10【火】 9:30～17:00 特別展 「フォルテピアノの芸術 音楽の都 ウィーンの19世紀」 浜松市楽器博物館 入館料のみ 【問】浜松市楽器博物館 tel.053-451-1128	9/22【日・祝】 14:00～ 柴田雅人 & 大塚晴也 津軽三味線コンサート 大井川文化会館ミュージコ 2,500円 【問】大井川文化会館ミュージコ tel.054-622-8811	
7/13【土】 10:00～11:30 コンテンポラリーのダンスワークショップ からだではなそう! ダンスのWA2 菊川文化会館アエル 無料(要予約) 【問】菊川文化会館アエル tel.0537-35-1515	9/23【月・休】 14:00～ つま恋クインテット 室内楽ファミリーコンサート 静岡市民文化会館 無料 【問】静岡市民文化会館 tel.054-251-3751	8/25【日】 10:00～ バンドフェス藤枝 Vol.8 藤枝市民会館 一般500円、高校生以下無料 ※要整理券 【問】藤枝市民会館 tel.054-643-3931
7/13【土】 10:30～、13:30～ 第32回 劇団たんぽぽ公演 和尚さんと小僧さんの昔ばなし 豊岡中央交流センター 一般500円、未就学児200円 【問】豊岡中央交流センター tel.0539-62-9130	西部 for Western	
7/13【土】 18:00～ 南米音楽とJAZZの融合「TReS」ライブ 永田利樹(b) 早坂紗知(sax) RIO(baritonesax) 楽土舎 一般4,000円、大学生以下2,000円(当日500円増) 【問】楽土の森アートプロジェクト tel.090-2774-3782	6/15【土】～8/18【日】 10:00～17:00 日本画の極みを求めて —未来を担う東海の作家たち— 平野美術館 大人800円、中高生300円、小学生200円 【問】平野美術館 tel.053-474-0811	8/31【土】 15:00～ エドゥアルド・フェルナンデス & 福田進一 ギター・デュオ・リサイタル 静岡音楽館AOI 一般4,000円、22歳以下1,000円 【問】静岡音楽館AOI tel.054-251-2200
7/13【土】 18:00～ 南米音楽とJAZZの融合「TReS」ライブ 永田利樹(b) 早坂紗知(sax) RIO(baritonesax) 楽土舎 一般4,000円、大学生以下2,000円(当日500円増) 【問】楽土の森アートプロジェクト tel.090-2774-3782	6/15【土】～8/18【日】 10:00～17:00 日本画の極みを求めて —未来を担う東海の作家たち— 平野美術館 大人800円、中高生300円、小学生200円 【問】平野美術館 tel.053-474-0811	9/1【日】 11:00～、14:30～ 爆生!!お笑い! in 焼津 焼津文化会館 3,500円 【問】焼津文化会館 tel.054-627-3111

富士山世界遺産センターのこの夏、推しの企画展!

富士山信仰の拠点となる湧水

ー湧玉池が育む豊かな生態系ー

7/13(土)~9/8(日) 9:00~17:00(7・8月は~18:00)
休館日:7/16・8/20

場所／静岡県富士山世界遺産センター2階 企画展示室 料金／常設展観覧料

富士山頂への信仰の道のりの出発点であるとともに地下水の流れの終着点でもある湧玉池。そこには清らかな湧水に育まれた生態系が形成され、豊かな湧水によって富士宮の歴史と文化が培われています。本企画展では、富士山湧水の象徴である湧玉池について、学際的視点からみた特徴とその恵みについて、歴史資料・自然史標本とともに紹介します。

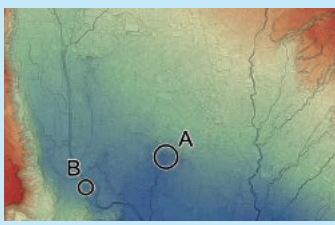
湧玉池が地域にもたらした湧水の恵みを紹介します。湧玉池の「水」の謎にも迫ります!



小林 淳(センター研究員)

point ① 湧玉池を作り出した富士山の噴火ー湧玉池を囲む地形・地質の成り立ちー

富士山の地下水が湧き出てできた湧玉池。富士山噴火によって流れてきた溶岩流が作った地形や地質資料を詳細に解析し、豊富な地下水が湧水池を形成するまでに残した痕跡を探ります。



湧玉池周辺の地形高度段彩図(主な湧水池:A 湧玉池、B よしま池)

point ③ 湧玉池が育む動植物ー湧水の知られざる生態系ー

絶え間なく湧き出る豊富で冷涼な湧水は、湧玉池を特徴づける動植物を育んでいます。人々の憩いの場でもある湧玉池には、外来の動植物も入り込んできました。それらの特徴を自然史標本とともに紹介します。



湧玉池に生える様々な水草(栗山由佳子提供)

関連イベント

7月公開講座 「特別天然記念物『湧玉池』の歴史」
7/21(日)14:00~15:00

●講師:高橋菜月 学芸員(富士宮市文化課)
●定員:50名 ●会場:静岡県富士山世界遺産センター1階研修室 ●参加費:無料、要事前申込
※センター公式HP内の予約システムからお申し込みください。

8月公開講座 「湧玉池湧水が育む生態系」
8/18(日)14:00~15:00

●講師:早川宗志 准教授(ふじのくに地球環境史ミュージアム)
●定員:50名 ●会場:静岡県富士山世界遺産センター1階研修室 ●参加費:無料、要事前申込
※センター公式HP内の予約システムからお申し込みください。

担当研究員によるギャラリートーク

開催日:7/13(土)・7/21(日)★8/4(日)・8/18(日)★9/1(日)・9/8(日)
開催時刻:①10:30 ②14:00(各回30分程度)

★ついた日は午後の開始時刻が15:10になります(公開講座の終了後になります)。開始時刻が異なりますのでご注意ください。
●会場:富士山世界遺産センター2階企画展示室 ●参加費:無料(常設展観覧券が必要です)事前申込不要

point ② 特別天然記念物「湧玉池」の歴史ー湧玉池・御手洗川と人々のかかわりー

富士山信仰の拠点であるとともに、市民の憩いの場でもある「湧玉池」(湧玉池、御手洗川)。信仰・景観・災害などを切り口に、歴史資料から「湧玉池」と富士宮の人々のかかわりについて考えます。



湧玉池

point ④ 湧玉池の湧水はどこからきたのかー定点モニタリングの結果よりー

富士山の地下水はどこからやってきて、どこに向かって流れていくのでしょうか?富士山西麓の湧水の定点調査や最新の研究結果から明らかになった地下水の道のりについて科学的に考えます。



湧水の現地調査(富士養鱒場)

県民の日ファミリーイベント 県民の日は観覧料無料!

8/21(水) 10:00~14:00 館内クイズラリー



県民の日ファミリーイベントとして「館内クイズラリー」を実施します。クイズの答えを見つけながら、たのしく館内をまわしましょう!

受付場所／センター1階アトリウム 料金／無料
対象／参加を希望する家族やグループ
定員／景品(缶バッジ)の配布は先着順
午前の部(10:00~)100個 午後の部(12:30~)100個
※景品配布終了後も、受付時間中は引き続きクイズシートを配布します

ふじのくに地球環境史ミュージアムの夏イベント!

8/3(土) 10:30~12:00

魚の調査隊

ふじミュージアム
会員限定イベント

対象／小学4年生以上 定員／15名 料金／無料
会場／三保海岸(内浜) ※現地集合解散
講師／渋谷浩一(ミュージアム研究員)

身近な海には、どんな魚がすんでいるのでしょうか。ミュージアム研究員と一緒に調べてみましょう。



8/9(金) ①11:00~12:00 ②14:00~15:00

再発見! 捨てた化石のリサイクル

対象／どなたでも(小学4年生以下は保護者同伴)
定員／各回12組
料金／観覧料のみ
会場／実習室 ほか
講師／西岡佑一郎(ミュージアム研究員)

ミュージアムの石捨て場で化石を探して種同定にチャレンジしてみよう!見つけた化石は家に飾るもよし、工作に使うもよし。



見逃せない! 企画展

7/20(土)~11/10(日)
山とともに生きる

【同時開催】
白旗史朗南アルプス写真展

会場／ふじのくに地球環境史ミュージアム
2F企画展示室1、2
料金／常設展観覧料

南アルプスの麓、井川地区の今

南アルプスは、豊かな生態系が保全され、自然資源を活用した持続可能な暮らしを営むモデル地域として2014年6月にユネスコエコパークとして登録されました。それから10年、今も変わらない南アルプスの大自然と、そこに生きる人々の暮らしをご紹介します。



ふじミュージアムで学んで、発見! 冒険! の夏に!

広報担当 青嶋 健太郎

8/8(木) ①10:40~12:10 ②13:30~15:00

砂金採りを体験しよう

対象／小学生以上 定員／各回12組
料金／1人300円 会場／実習室
講師／中西利典(ミュージアム研究員)、
NPO法人静岡県自然史博物館ネットワーク他

砂金採りに挑戦!採れた砂金、その他の鉱物・宇宙埃などを実体顕微鏡で観察します。採れた砂金は持ち帰れます。



8/17(土) 10:00~15:00(休憩12:00~13:00)〈入門編〉

8/18(日) 10:40~16:00(休憩12:30~13:30)〈中級編〉

昆虫調査隊

対象／小学生以上 定員／各15名 料金／観覧料のみ
会場／実習室 ほか 講師／岸本年郎(ミュージアム研究員)

ミュージアムの裏山、自然観察路にどんな昆虫がすんでいるかを調べます。調査に参加してくださる調査隊の方を募集します。
※中級編は、以前に入門編に参加いただいた方



ふじミュージアム夏のイベント申し込み方法



〈申し込み期間〉6/27(木)~7/12(金)
詳細はミュージアムHP内をご確認ください。

SPACの人材育成事業はほかにも...

SPACシアタースクール2024



2023年発表会『グスコブドリの伝記』撮影:猪熊康夫

学校では触れることのできない演劇の面白さ、奥深さを知ってもらうことを目的として2007年にスタートした「シアタースクール」。SPAC俳優・スタッフによる指導のもと、発声や俳優のための基礎的なトレーニング、楽器演奏などを通して「舞台上立つためのからだづくり」を学び、みんなで作くりあげた作品を発表します。今回は『オフエリアと影の一座』(原作:ミヒエル・エンデ)を上演します。

発表会『オフエリアと影の一座』

8/17[土]・18[日] 各日16:00開演

会場/静岡芸術劇場

【チケット料金】一般 2,000円/高校生以下無料(要予約)

【チケット発売日】7/21[日]

SPAC-ENFANTS-PLUS＝スパカンファン・プラス



2023年ワークショップ発表会 撮影:平尾正志

カメルーン出身でフランスを拠点に活躍する振付家・ダンサーのメルラン・ニヤカムとオーディションで選ばれた静岡の中高生、そして55歳以上のメンバーによる世代をつなぐダンスプロジェクト「スパカンファン・プラス」。今年の夏は、来年度の新作公演に向けたワーク・イン・プログレス(経過発表)という形で、発表会を一般公開します。

ワーク・イン・プログレス発表会

8/24[土]・25[日] 各日13:30開演

会場/舞台芸術公園 屋内ホール「楢円堂」

【チケット料金】一般 2,000円/U25(25歳以下の方)500円

【チケット発売日】7/21[日]

チケットのご予約・お問い合わせ

SPACチケットセンター

【電話予約】TEL: 054-202-3399 [10:00~18:00/休業日:6/17、7/16、8/20を除く]

【ウェブ予約】<https://spac.or.jp/ticket>

主催:SPAC-静岡県舞台芸術センター ふじのくに芸術祭共催事業
助成:文化庁文化芸術振興費補助金
舞台芸術等総合支援事業(劇場・音楽堂等機能強化総合支援)
独立行政法人日本芸術文化振興会



舞台芸術公園から、四季のお便り 夏の舞台芸術公園はまさに“演劇工場”、秋のシーズンに向けての稽古や準備でフル稼働!



撮影:牧田奈津美(F4,5)

夏の舞台芸術公園は、SPAC演劇アカデミーやスパカンファン・プラスの稽古に加え、秋から始まるシーズンプログラムの準備が行われています。SPACが活動する全国でも珍しい公園の散策には、俳優の声で案内する音声ガイド「おともたび」がおすすめ(無料)。自然豊かな園内に点在する3つの劇場を巡った後は、公園入口のせかいの劇場ミニミュージアム「てあとろん」で、劇場建築の歴史がわかる展示をお楽しみください。月一でカフェの営業も♪



Instagramで園内の写真を発信しています

SPACの会個人会員募集中!年間3回公演ご招待ほかチケット先行予約や割引などの特典がございます。



SPAC=静岡県舞台芸術センター

23 | GRANSHIP

公演やアウトリーチ活動の最新情報は、
SPAC公式サイトをご覧ください。

<https://spac.or.jp>

各種SNSにて発信中♪



世界にはばたけ、Shizuoka youth!



SPAC演劇アカデミー



舞台芸術公園での4期生入校式より 撮影:平尾正志

ひらかれた創作の現場で、新しい自分に出会う

SPACは静岡県が設立した公立の劇団で、劇場を広義の“教育機関”にとらえ、さまざまな人材育成事業を展開しています。そのひとつ「SPAC演劇アカデミー」は、く世界で活躍できる演劇人を目指す若者の感性を育むことを目的とした1年制の演劇塾です。少数精鋭の若者たちが劇場に通い、SPACの俳優・スタッフによる指導のもと演劇を学んでいます。4年目となる今年は、高校生に加え23歳以下を対象としたオーバーエイジ枠を新設、現在4期生として12名の若者たちが切磋琢磨しています。

1週間の授業内容

水曜日

【『教養の書』を読む】
(50分)

戸田山和久の著書『教養の書』を1年かけて全員で読みます。「教養とは何か」という問いから始まり、映画、哲学、音楽、小説など、あらゆるジャンルを横断的にめぐりながら世界の見方を学んでいきます。

金曜日

【小論文】
(90分)

身近なテーマを題材に、文章で表現する力を身につけます。講師やほかのアカデミー生の文章にも触れ、対話を繰り返すことで、自身の思考を深めていきます。



小論文の授業の様子

日曜日

【ミュージカル映画で学ぶ英語】(60分)
【実技】演技の基礎(約4時間)

「ミュージカル映画で学ぶ英語」の授業では、映画『RENT』を見ながら一緒に歌ったり、楽しみながら英語を学びます。また、英語学習を通じて、海外の文化についても理解を深めていきます。

「実技」では、SPAC俳優が普段行っているトレーニングに取り組むことで、重心や呼吸を意識し、身体感覚を研ぎ澄まさせていきます。また、名作戯曲にも挑戦し、成果発表会(3月)に向けて舞台作品を創り上げます。



2023年度成果発表会『卒塔婆小町』(演出:寺内亜矢子) 撮影:猪熊康夫

このほか、演劇祭やSPAC作品の観劇、夏はソロパフォーマンスをつくる集中講習、秋には海外の教育機関との交流も予定しています。

これまでの「SPAC演劇アカデミー」活動レポートはSPAC公式サイトで紹介しています。



カナレットと ヴェネツィアの輝き

Canaletto and the Splendour of Venice



《カナル・グランデのレガッタ》1730-1739年頃 ポウズ美術館
The Bowes Museum, Barnard Castle, Co. Durham, England

2024年
7/27^[土] - 9/29^[日]

開館時間 / 10:00 ~ 17:30 (展示室への入室は17:00まで)

休館日 / 毎週月曜日 (月曜日が祝日の場合は開館し、翌火曜日に休館。ただし8月13日(火)は特別開館)

観覧料 / 一般1,500円(1,300円)、70歳以上・高校・大学生800円(700円)、中学生以下無料

※()内は前売及び20名以上の団体料金。*収蔵品展、ロダン館も併せてご覧いただけます。

*身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方と、付添者1名は無料。

高校生無料ウィーク / 8月9日(金) ~ 18日(日) ※この期間にご来場頂いた高校生は、本展と収蔵品展を無料でご覧頂けます。

主催 / 静岡県立美術館、Daiichi-TV、毎日新聞社、スコットランド国立美術館

後援 / 駐日イタリア大使館、プリティッシュ・カウンシル 協賛 / DNP大日本印刷 協力 / 日本航空、日本貨物航空

Daiichi-TV 開局45周年記念

静岡県立美術館
Shizuoka Prefectural Museum of Art

つながる、次へ

18世紀風景画の 巨匠カナレットを、ヴェドゥータを、 国内初、大々的に紹介。

「カナレットとヴェネツィアの輝き」展の見どころ解説

イタリア18世紀の景観画家、カナレット(本名ジョヴァンニ・アントニオ・カナル、1697-1768)は、出身地であるヴェネツィアの都市景観を、精密な透視図法に基づいて描き出したヴェドゥータと呼ばれる作品で知られています。

アルプスの北方から訪れるグラント・ツァーでイタリアを訪れる貴族たちに、カナレットの作品は熱烈に歓迎され、この国の華麗なイメージを伝える役割を果たしました。18世紀の貴族たちにとってヴェドゥータは、ヴェネツィア、

ローマなど、自分たちの訪れたイタリアへの旅のよすがとなる、貴重な記録でもありました。その意味で、現在の私たちが旅の記念写真を撮影するのと、感覚は似ているかもしれません。イギリスからの旅行者に人気を博したカナレットは、自身がイギリスに赴き、50代の多くの時間を同地で過ごし、多くの作品を制作しています。本展出品作品の大部分は、イギリスの貴族たちが、持ち帰り、あるいはカナレットがこの地で描いた作品なのです。

このように、カナレットに代表されるヴェドゥータと呼ばれる都市景観画は、欧米では重要な分野であり、この後に続くターナーなどにも、大きな影響を与えました。

イギリス国内の貴重なカナレット作品、同時代の画家たちの作品を日本初紹介。
モネ、ホイッスラー、シニャックの作品とともに、20世紀にまでいたるカナレットの遺産とともにヴェネツィアの魅力を紹介します。

第1章 カナレット以前の ヴェネツィア

ヴェネツィアの歴史、社会、そしてそこで花開いた美術文化を、18世紀までのヴェネツィアにゆかりの作品を通じてご紹介いたします。ルネサンス以来のきらびやかなこの街の文化的伝統と、カナレットに先立つ都市のイメージは、来るべきカナレットの革新の背景となりました。

ティエポロ《アントニウスとクレオパトラの出会い》1747年頃
スコットランド国立美術館
©National Galleries of Scotland



第2章 カナレットの ヴェドゥータ

公共の祝祭が行なわれた大運河やバチーノ(船溜まり)を描いたカナレットの壮麗な作品は、ヴェネツィアの典型的なイメージとなりました。その一方で、人気の無い街の一隅やラグーナ(潟)の静かな眺め等、ヴェネツィアの「影」の部分にも画家の視線は注がれています。主に英国のコレクションから本邦初公開の作品を多数ご覧いただきます。



カナレット《サン・ヴィオ広場から見たカナル・グランデ》1730年以降
スコットランド国立美術館 ©National Galleries of Scotland

第3章 カナレットの版画と素描 創造の周辺

カナレットはどのようにして、絵柄を作り上げていったのか?彼の版画や素描を、18世紀の人々を魅了した光学機器と共にご紹介。カナレットの創作の秘密に迫ります。



カナレット《ランタンのあるポルティコ》1744年以降に刊行
静岡県立美術館



《レフレックス・カメラ・オブスキュラ》1800年頃 東京富士美術館
©東京富士美術館イメージ・カブ / DNPartcom

第5章 カナレットの遺産

カナレットのヴェドゥータは、続く時代のロマン主義的なヴェネツィアのイメージにも影響を与え、ターナーやホイッスラーのような画家達はカナレットを非常に尊敬していました。一方、19世紀後半の画家たちは、ヴェドゥータの伝統から徐々に離れ、独自の視点と美学によって、この街の景観を描いていきます。中でも、モネの素晴らしい作品は「ヴェネツィアの景観」という主題のクライマックスの一つであり、まさに本展にふさわしい締めくくりとなるでしょう。



ウォルター・リチャード・シニャック
《サン・マルコ聖堂の一角、ヴェネツィア》1901年頃
スコットランド国立美術館
©National Galleries of Scotland



クロード・モネ《バラツォ・ダリーオ、ヴェネツィア》
1908年 ヴェネルス国立美術館、カーディフ
Anguaddfa Cymru - Museum Wales

第4章 同時代の画家たち、 後継者たち： カナレットに連なる 系譜の展開

カナレットの次の世代の画家たちと、18世紀後半のイギリス人の画家によるヴェネツィアを描いた作品をご覧ください。カナレットの後代への影響力の大きさを感じていただけるでしょう。



フランチェスコ・グアルディ
《ヴェネツィア、サンタ・マリア・デッラ・サルテ聖堂》
スコットランド国立美術館
©National Galleries of Scotland

静岡県立美術館
Shizuoka Prefectural Museum of Art

〒422-8002 静岡市駿河区谷田53-2
企画総務課Tel.054-263-5755 Fax.054-263-5767
学芸課Tel.054-263-5857
ウェブサイト…<https://spmoa.shizuoka.shizuoka.jp>

静岡県立美術館

検索

グランシップ企画事業 7～9月のチケット発売開始情報

2024年6月の情報です。内容等変更となる場合があります。チケット購入、公演・イベントへご来場の際には、必ずグランシップホームページで最新情報をご確認ください。

伊藤ゴロー+ジャキス&パウラ・モレレンバウム ～Tributo to Ryuichi Sakamoto～

12/4(水) 19:00～ 中ホール・大地
一般5,000円、こども・学生1,000円

友の会先行販売 9/1(日)～ 一般発売 9/8(日)～

GAME MUSIC on BRASS in グランシップ ～吹奏楽で楽しむ名作ゲーム音楽～

12/14(土) 15:00～ 大ホール・海
一般4,500円、こども・学生1,000円

友の会先行販売 9/1(日)～ 一般発売 9/8(日)～

グランシップ プレミアム・クリスマス・ジャズ・ライブ 小曽根真&アンドレ・メマーリ ピアノ・デュオ

12/20(金) 19:00～ 中ホール・大地
一般6,500円、こども・学生1,000円

友の会先行販売 9/1(日)～ 一般発売 9/8(日)～

静岡ガスPRESENTS

グランシップ&静響ニューイヤーコンサート

2025年1/10(金) 昼の部14:00～/夜の部18:30～

中ホール・大地
事前申込制 2,000円

申込受付 9/1(日)～

人形浄瑠璃 文楽

10/12(土) 昼の部13:00～/夕の部17:00～ 中ホール・大地
1階席3,800円、こども・学生1,000円、昼夕通し券6,840円、2階席2,000円

友の会先行販売 7/7(日)～ 一般発売 7/14(日)～

2024年しずおか連詩の会

11/3(日・祝) 14:00～ 11階会議ホール・風

一般1,500円、こども・学生1,000円

一般発売 8/4(日)～

グランシップ リサイタル・シリーズ マルティン・ガルシア・ガルシア ピアノ・リサイタル

11/4(月・休) 15:00～ 中ホール・大地
一般4,500円、こども・学生1,000円

友の会先行販売 8/4(日)～ 一般発売 8/11(日・祝)～

【グランシップ出前公演(磐田市)】

東京フィルハーモニー交響楽団 名曲コンサート

11/16(土) 14:00～ 磐田市民文化会館「かたりあ」
S席7,000円、A席6,000円、こども・学生1,000円

友の会先行販売 8/4(日)～ 一般発売 8/11(日・祝)～

TICKET

グランシップ企画事業の公演チケットは、以下の方法でお求めいただけます。(ご購入の際には、友の会へのご入会がおすすめです。)

グランシップWEBサイトから

https://www.granship.or.jp/visitors/
https://yyk1.ka-ruku.com/granship-s/



パソコンまたはスマートフォンで、グランシップWEBサイトの
トップページの「チケット購入」から、空席状況に応じてお好
きな席をお選びいただけます。(要事前登録、無料)

チケットの受取
コンビニ(セブン-イレブン、ファミリーマート:手数料無料)、郵送(送料370円)、
電子チケット(手数料無料)、グランシップチケットセンターが利用できます。(予約日から7日以内)

お電話で



グランシップチケットセンター

TEL.054-289-9000(10:00～18:00)※休館日を除く

チケットの受取
コンビニ(ファミリーマート:手数料無料)、郵送(送料370円)、
グランシップチケットセンターが利用できます。(予約日から7日以内)

グランシップチケットセンター窓口で



グランシップ内チケットセンター窓口(10:00～18:00)※休館日を除く

チケットの受取
お支払い(現金またはクレジットカード)後、その場でチケットをお渡しします。

PRESENT 『GRANSHIP』vol.38 読者アンケートプレゼント

上野耕平サイン入りCD

『GRANSHIP』vol.38のアンケートにお答えいただいた方の中から抽選で、2024年9月19日に開催する「上野耕平(サクソフォン)・三浦一馬(バンドネオン)デュオ・コンサートfeaturing高橋優介(ピアノ)」に出演する上野耕平さんのサイン入りCDを1名様にプレゼントいたします。郵便はがきまたはメールで、住所・氏名・性別・職業・電話番号・アンケートのお答えをご記入の上、下記までお送りいただくか、グランシップHPの申込フォームよりエントリーください。



[1] 今号でよかった記事は? [2] 本誌へのご意見・感想をお聞かせください。
アンケート内容は、今後の誌面作りの参考とさせていただきます。
尚、頂いた個人情報はプレゼントの発送にのみ使用します。
締切は2024年8月15日(当日消印有効)です。

官製はがき宛先

〒422-8019 静岡県静岡市駿河区東静岡2丁目3番1号
グランシップマガジン『GRANSHIP』vol.38 プレゼント係

メール宛先

info@granship.or.jp
(件名に、『GRANSHIP』vol.38
読者アンケート係 とご記入ください)

グランシップHPの専用申込フォームはこちら



GRANSHIP SUPPORTER



グランシップでは、スタッフと共にグランシップの運営を支えるボランティアスタッフ約100名が「グランシップサポーター」として活動中!普段は担当業務の日に活動するサポーターの皆さんが1年に一度集合する「サポーター総会」の様子をお伝えします。

4/13(土)、グランシップサポーターは会議ホール・風に集合。令和6年度の公演スケジュールや目標について共有しました。また、長期に渡り活動をしたサポーターへ、宮城聡グランシップ館長から感謝状が手渡されました。館長は「文化は作り手だけでは成立せず、受け取る方、それを繋ぐ方たちが波紋のように広がった時に影響力を持てる。」とサポーターのこれまでの取り組みに感謝を伝えました。総会後には、イベント・広報・撮影の各部門に分かれ、より具体的な活動内容の確認や意見交換を行い、今後の活動への思いを新たにしました。

グランシップを飛び出して、きみ住むまちへ!アウトリーチ活動



グランシップで開催している伝統芸能公演をより深く鑑賞するために、その文化が持つ歴史や魅力を伝える事前レクチャー。今回は、6月にグランシップで開催される「国立劇場 歌舞伎鑑賞教室」に参加する学校の中から、城南静岡中学校、袋井市立浅羽中学校、沼津市立原中学校で実施。国立劇場で公演の制作にあたる職員の方を講師に招き、歌舞伎についての基本的な知識や鑑賞教室で上演される演目について画像や映像を交えて説明しました。

歌舞伎の効果音を人が手で鳴らしていることに驚いた。実際に使っている道具に触れられて楽しかった。(生徒)



まず日本の伝統芸能である「歌舞伎」という芸能の成り立ち、独特の衣装や化粧、歌舞伎俳優が男性だけで演じられている理由なども説明。舞台では役者以外にも、三味線などで音楽を演奏したり、情景を表現する効果音を作り出す人が舞台上でもともにお芝居を支えていることも紹介。また、歌舞伎は古典の作品だけでなく、アニメが原作の演目など、常に新しいものを取り入れながら現代に継承されていることも知る機会となりました。

後半は、特別に国立劇場から持ってきていただいた、実際に歌舞伎の舞台で使用される道具を紹介。大きめの団扇に糸で吊るされたビーズが付けれ、それを左右に揺らすことで雨が地面や葉に打ち付けられる音を表現する「雨団扇」と、ギザギザした2枚目の外側をこすることで音を出し、カエルの鳴き声に似せる道具を中学生のみなさんも手に持って体験。みなさんで協力しながら、雨が少しずつ強くなったり、カエルの鳴き声が聞こえてくる情景を作り出し、雨の様子を表現しました。

中学生のみなさんが、初めて生の舞台で歌舞伎を鑑賞する前に、その芸能がどのようなものか、少しの事前学習を加えることで劇場での鑑賞がより有意義な機会となるでしょう。グランシップではこれからも県内各地の学校で子どもたちが伝統芸能に触れる機会を創り出していきます。



普段なかなか触れることのできない伝統芸能について学べる機会を得られた。(先生)



歌舞伎の独特の化粧は、観客にとってわかりやすく、より楽しめる工夫であることがわかった。(生徒)



グランシップ 伝統芸能 普及プログラム

伝統芸能の魅力を幅広い世代へ広め、
未来へと受け継いでいくために
さまざまな活動をしています。

「国立劇場 歌舞伎鑑賞教室」 事前レクチャー

2024年5月14日(火)
城南静岡中学校1～3年生 61人
2024年5月24日(金)
袋井市立浅羽中学校2年生 159人
2024年6月13日(木)
沼津市立原中学校1～3年生 311人
講師:国立劇場 制作部歌舞伎課
長瀬千宜、日野慎也、岡野豪